

県庁燃料油カード提示方式に関するQ & A

Q.1 車両番号は控える必要はないのか？ 不正は防げるのか？

A.1

SS側で車両番号を控える必要はありません。カード番号に対して、所属、車両を紐づけて大分県用度管財課にて管理するので、万が一不正があった場合でも追いかける事が可能です。そのためにも、カード番号並びに氏名のサインは必要です。

Q.2 小数点第2位までOKなのか？

A.2

OKです。

Q.3 レシートの保存期間はどのくらいか？

A.3

翌年度6月末までです。

Q.4 県と組合側で請求の差異が出た場合の確認は取れるのか？

A.4

その確認のために、レシートにサインをもらっていただきます。県にも控えのレシートがあるので、双方で確認できる仕組みになっています。

Q.5 カード提示方式に移行することでセルフのスタンドでも利用可能になるのか？

A.5

可能です。従来の県庁燃料券の場合でも、一部セルフでは給油を行っていました。セルフでも利用可能ですが、セルフに県の車両が来た場合は、スタッフを呼び出して対応してもらう為、一般顧客のように完全セルフ対応という訳ではありません。セルフ給油でも、サインは必須です。

Q.6 レシートは保管で県石に郵送する必要はないのか？

A.6

郵送していただく必要はありません。請求金額に差異が生じた場合の確認のために必要になります。必ず保管をお願いいたします。

Q.7 慣れてくると、カードを保持せず、番号だけ伝えてくるというケースもあると思うが、給油しても良いか？

A.7

ダメです。必ずカードの携帯を確認してください。上記を許すと個人の車でも給油が可能となってしまいます。不正を防ぐためにも、カードの提示は必ず求めてください。

Q.8 レシートにカード番号が出るが、サイン時にもカード番号を書いてもらう必要があるのか？

A.8

POSへの入力時に誤って入力してしまう可能性があり、その確認の為に県職員からはサイン時にカード番号ももらってください。万が一誤入力していたとしても、県職員が正しいカード番号をサインすることで、ミスを回避できると考えております。

Q.9 代車などの対応について

A.9

県側は代車の利用はないとのことです。ただし、SSとしては、代車であろうとなかろうと通常通りカード番号確認、給油、サイン受領、領収書を県職員へ渡していただければ問題ありません。

Q.10 配達用給油伝票について 県石に送付する必要はないのか？

A.10

レシートも伝票も県石に送付頂く必要はありません。給油データのみを送ってください。ただし、県側と整合性が取れなかった場合に確認させて頂く事がある為、きっちり保管をお願いいたします。